

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日

上場取引所 大

上場会社名 エスケー化研株式会社
 コード番号 4628 URL <http://www.sk-kaken.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 藤井 實
 (氏名) 廣瀬 勝義

TEL 072-621-7720

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	63,623	6.0	8,398	5.5	9,353	24.5	5,867	35.4
24年3月期第3四半期	60,022	12.6	7,963	12.7	7,515	11.0	4,332	3.6

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 5,929百万円 (48.3%) 24年3月期第3四半期 3,999百万円 (6.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	415.67	—
24年3月期第3四半期	306.01	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	84,866	65,995	77.8	4,675.90
24年3月期	80,264	60,774	75.7	4,305.67

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 65,995百万円 24年3月期 60,774百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	84,000	7.2	10,400	4.5	10,650	4.2	6,500	9.8	460.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	15,673,885 株	24年3月期	15,673,885 株
25年3月期3Q	1,559,966 株	24年3月期	1,558,868 株
25年3月期3Q	14,114,548 株	24年3月期3Q	14,156,852 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災復興関連を中心とした内需の拡大等一部に持ち直しの動きが見られたものの、海外経済の減速に加え、長期化するデフレ基調の継続等景気の先行き不透明な状況が続いております。一方、アジア経済は、中国を始めとする新興諸国において、欧州の金融不安等を背景にした輸出の低迷等により諸産業の成長性に減速傾向が顕著となっております。

建築塗料業界におきましては、復興需要の本格化に伴い一部の地域では需要の増加が見られておりますが、その他の地域におきましては、公共建設投資及び民間設備投資は依然として低迷が続いており、全体として厳しい経営環境が続きました。

このような状況下、引き続き、新築市場だけでなく膨大な住宅ストックを抱えるリニューアル市場において、当社の技術革新による製品、超耐久・超低汚染塗料、環境問題に対応した省エネタイプの遮熱塗料等の各種機能性塗料、オリジナルの高意匠性塗材や耐火被覆・断熱材等の拡販に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は主力の建築仕上塗材分野が伸長し、636億23百万円（前年同四半期比6.0%増）となりました。

また、利益面におきましては、高付加価値商品の販売増強や円高是正に伴う為替差益の計上等より、営業利益は、83億98百万円（同5.5%増）、経常利益は、93億53百万円（同24.5%増）、四半期純利益は、58億67百万円（同35.4%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①建築仕上塗材事業

建築仕上塗材事業におきましては、主にリニューアル市場において超耐久性塗料や超低汚染機能を有する省エネタイプの遮熱塗料等の売上が伸長したことにより、売上高は587億47百万円（同6.1%増）と前四半期連結累計期間に比べて33億96百万円の増収となりました。セグメント利益は95億41百万円（同4.8%増）と前四半期連結累計期間に比べて4億36百万円の増益となりました。

②耐火断熱材事業

耐火断熱材事業におきましては、企業の防災対策の高まりや大都市再開発地域における受注の拡大により、売上高は29億26百万円（同7.3%増）と前四半期連結累計期間に比べて2億円の増収となりました。セグメント利益は2億24百万円（同32.3%増）と前四半期連結累計期間に比べて54百万円の増益となりました。

③その他の事業

その他の事業におきましては、売上高は19億49百万円（同0.2%増）と前四半期連結累計期間に比べて4百万円の増収となりました。セグメント利益は1億58百万円（同48.9%増）と前四半期連結累計期間に比べて51百万円の増益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ46億2百万円増加し、848億66百万円（前連結会計年度末比5.7%増）となりました。

増加した主なものは、受取手形及び売掛金21億37百万円（同10.7%増）、現金及び預金17億92百万円（同4.9%増）、建物及び構築物（純額）4億93百万円（同14.1%増）であります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ6億18百万円減少し、188億71百万円（同3.2%減）となりました。

増加した主なものは、支払手形及び買掛金4億10百万円（同6.1%増）であります。

減少した主なものは、未払法人税等11億33百万円（同48.4%減）、賞与引当金3億35百万円（同23.4%減）であります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ52億20百万円増加し、659億95百万円（同8.6%増）となりました。

増加した主なものは、四半期純利益を含む利益剰余金51億61百万円（同8.4%増）であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点におきましては計画通り推移しており、平成24年5月14日に公表しました平成25年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ6百万円増加しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	36,568	38,361
受取手形及び売掛金	19,919	22,056
商品及び製品	1,906	1,901
仕掛品	832	768
未成工事支出金	69	263
原材料及び貯蔵品	4,204	4,466
繰延税金資産	889	632
その他	478	715
貸倒引当金	△50	△50
流動資産合計	64,818	69,114
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,505	3,998
機械装置及び運搬具（純額）	601	600
土地	8,174	8,190
建設仮勘定	460	169
その他（純額）	101	113
有形固定資産合計	12,843	13,072
無形固定資産	547	549
投資その他の資産		
投資有価証券	9	10
繰延税金資産	437	436
その他	1,724	1,806
貸倒引当金	△116	△125
投資その他の資産合計	2,054	2,129
固定資産合計	15,445	15,751
資産合計	80,264	84,866

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,745	7,155
短期借入金	2,085	2,123
未払金	3,958	4,170
未払法人税等	2,342	1,209
賞与引当金	1,432	1,096
その他の引当金	239	113
その他	796	1,118
流動負債合計	17,599	16,986
固定負債		
役員退職慰労引当金	971	992
その他の引当金	174	70
その他	744	820
固定負債合計	1,890	1,884
負債合計	19,489	18,871
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,662	2,662
資本剰余金	3,137	3,137
利益剰余金	61,113	66,274
自己株式	△4,368	△4,372
株主資本合計	62,543	67,701
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△0	△0
為替換算調整勘定	△1,768	△1,705
その他の包括利益累計額合計	△1,769	△1,706
純資産合計	60,774	65,995
負債純資産合計	80,264	84,866

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	60,022	63,623
売上原価	41,952	44,487
売上総利益	18,069	19,135
販売費及び一般管理費	10,106	10,736
営業利益	7,963	8,398
営業外収益		
受取利息	54	82
受取配当金	0	0
仕入割引	71	64
為替差益	—	666
債務保証損失引当金戻入額	—	100
雑収入	36	58
営業外収益合計	163	972
営業外費用		
支払利息	8	7
売上割引	6	5
為替差損	593	—
雑損失	3	3
営業外費用合計	611	16
経常利益	7,515	9,353
税金等調整前四半期純利益	7,515	9,353
法人税、住民税及び事業税	2,786	3,232
法人税等調整額	396	254
法人税等合計	3,182	3,486
少数株主損益調整前四半期純利益	4,332	5,867
四半期純利益	4,332	5,867

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,332	5,867
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	0
為替換算調整勘定	△333	62
その他の包括利益合計	△332	62
四半期包括利益	3,999	5,929
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,999	5,929
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建築仕上 塗材	耐火 断熱材	計				
売上高							
外部顧客への売上高	55,350	2,726	58,077	1,944	60,022	—	60,022
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1	—	1	2	3	△3	—
計	55,352	2,726	58,079	1,946	60,025	△3	60,022
セグメント利益	9,104	169	9,274	106	9,380	△1,417	7,963

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、各種化成品、洗浄剤等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,418百万円、セグメント間取引消去0百万円であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建築仕上 塗材	耐火 断熱材	計				
売上高							
外部顧客への売上高	58,747	2,926	61,674	1,949	63,623	—	63,623
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	—	0	0	1	△1	—
計	58,747	2,926	61,674	1,950	63,624	△1	63,623
セグメント利益	9,541	224	9,765	158	9,923	△1,525	8,398

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、各種化成品、洗浄剤等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,526百万円、セグメント間取引消去1百万円であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。